

『図書館だより』

11月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	㉓	24	25
26	㉔	28	29	㉖		

○印 休館日
月曜日・祝日(3・23日)館内整理日(30日)

「秋が好き 街が好き 本が好き」
読書週間が始まっています。図書館では今月購入予定の図書を含めて一般図書、児童図書、カセットブック、雑誌、紙芝居等五万冊以上を所蔵しています。これらの資料は市民の皆さまのものです。秋の夜長を読書で過ごしませんか。

◆ 今月の新刊図書のご案内

◎ 一般図書

読書する子に育てたい
お子様業界物語 泉 麻人
雑学・大江戸ものしり百科
民族・地名そして日本
ワルトハイム 消えたファイル
全予測90年代の日本 牧野 昇
大合併 高杉 良
15歳のハードル 高校入試はいま
人間のからだは小宇宙
お年寄りに喜ばれる四季のお弁当
パーティー料理アンドデザート
東京デイズニールランド大図鑑
拝啓、あのネママ 中村メイコ
秘密の暗号サインゲーム
一冊で100分野の英単語を知る

ハルキ・バナナ・ゲンイチロー
天下御免 番外篇 早坂 暁
海にゆらぐ糸 大庭みな子
少年たちの終わらない夜 鷺沢 萌
冬のつばめ 沢田ふじ子
父の背中 藤田富美恵
日蓮伝説殺人事件 内田康夫
マニラの鼻 中村敦夫
幕末大盗賊 津本 陽
こちらノーム 長谷川潤二
はやぶさ新八御用帳 平岩弓枝
田沼意次 村上元三
あいうえお 安藤和津
秀吉が聴いたヴァイオリン石井高
時の過ぎゆくまに 田中真紀子
鍵のかかった部屋P・オースター
すばらしい旅人 イヴ・シモン
ニューヨークアイエジオブライエン
外一七六冊



◎ 児童図書

ワカバさんの正しい悩み解消法
世界のあいさつ
元気印の中学生になーれ
いきいきさんすう絵本 全5巻
冬の虫 冬の自然

宇宙のアルバム
チャレンジ創造力
スヌービーのABC
あわてた王さまきしゃにのる
うれしい日のただいま
パディントンの妙技公開
またにちようびがやってくる
ぼくのかあさん
ああ、たいくつだ！
いろいろないちにち
外七一冊

計
一般図書 二〇九冊
児童図書 九十冊

第三回 図書館いごもまつり

市立図書館では、児童が本に親しむ機会をつくることを目的として、第三回図書館いごもまつりを開催いたします。

主催 市立図書館
市教育委員会
都留文科大児童文化研究部

日時 11月12日(日)
午後1時30分～4時

場所 文化会館4階大ホール

参加者 幼児・小学生とその父母
内容 本の読みかせ、工作、
大型紙芝居、ハンドゲームほか

※申し込み方法、その他詳細は、
保育園、幼稚園、学校を通じてご連絡いたします。

子どもの心シリーズ(5)

気移りな子・忍耐力のない子



小学校に入る前の子で、「うちの子は、あきっぽい。一つの事を長くつづける事ができない。興味の対象がすぐつぎと移ってしまつて落ちつきのない子で困る。」という相談が何回もありました。これが極端になると小学校に入學しても一時間いすに座っていられない、教室内をぶらぶら歩きまわったり、隣の子をついたりして、学習している子の邪魔をしたりします。また、気分が不安定で、すぐに怒りだす子もいます。

このようになるのは、心や体の病気からくる事は少ないのです。その大部分は、両親や家の環境によるものであると言えます。親がせっかちであったり、家全体の雰囲気不安定ですと移り気な子になります。

反対に一つの事に熱中しすぎるのも固執傾向といって必ず良いとも言えません。大体幼児といわれる時期はじっとしてられない時期だということを理解しなくてはなりません。その上で自分の子をよく見て極端に多動であるかどうかを見定めることが大切です。極端に多動でない限り心配はないと思っています。小学校二・三年生位になると落ち着いてくるものです。このような幼児の問題の中で、我慢ができない・辛抱よくない・待つことができない子もいます。この様な子は、何一つ不自由のない環境で育ち、親や家族が過保護に育てた子に多く見られます。この様な子は幼稚園・保育園に入園させることによってかなり良くなります。

幼稚園・保育園に入ることによって、集団の中に入って我慢するという心が育ってきます。例えば、一つの道具をみんなで使う時に、一番先に使える時は少ないので、一定の時間待たなければなりません。また、ゲームをすれば負ける時があるという事を知って我慢するという心が育つのです。

子どもがゲームをしたり、けんかをしたりする時には、なるべく干渉しない事が大切です。落ち着きがない、我慢ができないというような批評は、子どもを理解しないと言う事が多いようです。この特徴は年を重ねると次第になくなるようです。極端に干渉が多かったり、過保護に育てられると直りにくいようです。また、親や家族のまねをしてそうなる事もあるのです、早めに気づいて親や家族が生活態度を改める事も必要です。

教育相談室 (43)1111

内線 214